

道路事業の概要

路線名	概要	主要事業
E44 国道44号 (北海道横断自動車道根室線)	高規格道路の整備	別保尾幌道路 尾幌系魚沢道路
国道38号ほか	老朽化対策	橋梁修繕、舗装修繕
	無電柱化の推進	国道38号 釧路橋北地区電線共同溝 国道44号 釧路入江電線共同溝 国道44号 根室電線共同溝
	交通安全対策の推進	国道38号 星が浦大通交差点改良 国道38号 白糠恋問交差点改良 国道44号 厚床交差点改良(令和8年度新規事業化) 国道240号 鶴丘路肩改良 国道240号 下徹別付加車線整備(令和8年度新規事業化) 国道240号 中阿寒付加車線整備 国道240号 阿寒付加車線整備 国道272号 別寒辺牛付加車線整備(令和8年度新規事業化) 国道335号 忠類中央帯整備(令和8年度新規事業化) 国道391号 塘路路肩改良 国道391号 塘路中央帯整備 国道391号 塘路登坂車線整備
国道44号	道路の防災・減災対策	根室防雪、雪裡橋架替
国道243号	防雪対策	美幌峠雪崩対策
国道272号	道路の防災・減災対策	上春別防雪

お知らせ下さい道路の異状—24時間受付

道路緊急ダイヤル **#9910** (全国共通番号)

国土交通省 LINE 通報アプリ #9910 友だち追加は二次元コードから



道路情報提供システム

通行規制や道路画像・気象情報等を提供しています



(旧 twitter) 釧路開発建設部管内の国道情報



港湾整備事業

東北海道は、酪農に適した冷涼な気候・広大な大地や寒流・暖流の混ざり合う好漁場を有し、全国有数の生乳生産量や漁業生産量を誇る我が国の食料供給基地として非常に重要な役割を果たしており、根室港では、令和7年8月に3棟目の屋根付き岸壁が完成し、サンマを中心とした高品質で安全な水産物の確保及び荷役作業の効率化により、更なる輸出の増加や新たな販路拡大が期待されています。また、釧路港では、平成31年3月に西港区において大型船舶による飼料用穀物の大量一括輸送を可能とする国際物流(バルク)ターミナルが供用を開始し、東北海道の酪農業の安定供給を支えています。

港湾整備事業では、引き続き東北海道と本州方面や海外との更なる物流効率化や輸出競争力強化を図るとともに、激甚化する風水害への対策、港湾における国土強靱化の加速化を図っていきます。また、「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、ブルーカーボン生態系となる藻場の創出による脱炭素化への取組も進めていきます。

○釧路港

西港区では、港内静穏度向上を目的とした島防波堤や新西防波堤の整備と大型貨物船などの船舶の安全な入出港を確保するため、航路及び泊地の浚渫を実施します。

東港区では、安全な荷役環境を確保するため、老朽化した西防波堤の改良を実施するとともに、船舶の安全な利用を確保するため泊地の浚渫を実施します。

○十勝港

本港地区では、飼料原料を運搬する大型貨物船などの船舶の安全な入出港を確保するため、航路の浚渫を実施します。

外港地区では、漁船等の安全な利用を確保するため、泊地の浚渫を実施します。

○根室港

花咲港区では、消波工の沈下等により高波浪時には越波が発生し、背後地の用地が被災するなど、利用に支障を来していることから、施設の機能回復を図り、安全で効率的な荷役作業を確保するため、南防波護岸の改良を実施します。



釧路港西港区 新西防波堤 上部コンクリート打設状況



十勝港本港地区 航路浚渫状況



根室港花咲港区 南防波護岸整備状況

港湾整備事業の概要

港湾名	地区名	事業の概要
重要港湾 釧路港	西港区 東港区	島防波堤、新西防波堤、水深14m航路・泊地 西防波堤改良、水深9m泊地
重要港湾 十勝港	本港地区 外港地区 内港地区	水深14m航路、水深13m航路 水深2m泊地 水深4m物揚場
重要港湾 根室港	花咲港区	南防波護岸改良

空港整備事業

東北海道は、世界自然遺産の知床や、釧路湿原、阿寒湖をはじめとするラムサール条約登録地などの豊かな自然に恵まれており、国内・国外から多数の観光客が訪れる中、釧路空港は広域的な観光周遊等の玄関口として重要な役割を担っています。

○釧路空港

航空路線網の拠点空港である釧路空港では、切迫する地震災害等に対応するため、空港施設の耐震化など、防災・減災対策に向けた調査を実施します。



釧路空港 全景